



< 官庁訪問 >

盛岡会場	
実施日	10月14日～10月16日
会場	キオクシア アイーナ 6階 602
仙台会場	
実施日	10月19日～随時
会場	東北地方整備局 企画課 11階 1階受付で入館証を受け取った後、 11階の企画課までお越し下さい。



国家公務員一般職試験(高卒程度)一次試験合格者の皆さん、おめでとうございませう！

東北地方整備局では、技術東北・農業土木・林業区分の合格者を対象に官庁訪問を開催します。

若手職員との交流や業務説明を通じて、東北地方整備局の仕事や働く魅力を知ることが出来る機会です。

「どんな仕事をしているの?」「どんな人が働いているの?」「高校卒業後でも大丈夫?」官庁訪問で皆さんの疑問を解消してみませんか。

一次試験合格者の皆さんへ

次は官庁訪問! 東北地整の仕事を知ろう!

東北地方整備局って どんな仕事?



昨年度の官庁訪問状況(盛岡会場)

官庁訪問では、仕事のやりがいや入省のきっかけなど、パンフレットやホームページだけでは分からない話を聞くことができます。

東北地方整備局では、道路や河川、港湾、空港、機械、電気通信、営繕(建築)など幅広い分野の仕事を行っています。普段利用している道路や橋、洪水から地域を守る河川施設、物流や観光を支える港など、私たちの暮らしを支える様々なインフラに携わっています。また、大雨や地震などの災害時には、TEICFORCE(緊急災害対策派遣隊)と

■東北地方整備局の主な仕事(例)



港湾の仕事



道路の仕事



河川の仕事

して被災地支援も行っています。復旧・復興を支えることも、東北地方整備局の大切な役割です。「まずは話を聞いてみたい」「どんな仕事なのか知りたい」「そんな気持ちでも大丈夫です。職員一同、皆さんとお会いできることを楽しみにしています。」

先輩たちも 最初は学生でした!



東北地方整備局で活躍している職員も、最初は皆さんと同じ学生でした。「公務員の仕事って難しそう」「社会人としてやっていけるだろうか」入省前には、そんな不安を感じていた職員も少なくありません。入省後は研修や職場での指導を受けながら経験や知識を積み、現在では道路や河川などの様々な分野で活躍しています。

東北地方整備局の仕事は、一人で完結するものではありません。先輩や上司と協力しながら、地域の安全安心な暮らしを支える仕事に取り組んでいます。

最初から完璧な知識や技術は必要ありません。多くの先輩たちも、皆さんと同じ学生時代を経て経験を積みながら成長してきました。皆さんも将来東北の安全・安心な暮らしを支える技術者として活躍しているかもしれません。

若手職員からの 声をお届けします。



実家が国道沿いにあり、国土交通省の除雪機械によくお世話になっていたため、同じように地域のインフラを支える仕事がしたいと考えたのがきっかけです。また、培ってきた機械の知識を地元(もと東北)に活かせる職場に魅力を感じたのが理由です。

福島河川国道事務所 施設管理課 森谷 達樹



学生時代に土木を学んでおり、地域の防災や復興に貢献したいという思いがありました。公務員という枠組みの中でも東北地方整備局では社会の基盤づくりというスケールの大きな仕事を通じて地域に役立てる点に強く魅力を感じ、入省しました。

青森河川国道事務所 流域治水課 姥名 喜子



私は、河川関係の仕事に携わりたいと思い、東北地方整備局を選びました。昔から川を見るのが好きで、地元一関を流れる磐井川の風景がお気に入りです。河川の見せる表情を守っていきけるようにこれからも頑張ります!

岩手河川国道事務所 河川管理課 千葉 隆哉



東日本大震災で被災したことがきっかけです。道路や河川などが綺麗に整備され徐々に復興していく地元の様子を見て、住民が復興を実感でき元気づけられるような大きな仕事に携わり東北に貢献したいと考え、入省しました。

新庄河川事務所 総務課 畠山 美那



(現:仙台河川国道事務所 古川国道維持出張所)

ホームページを見ていた時に、「震災復興 進もう! 次の東北へ」という言葉が目にとまりました。東日本大震災で大きな被害を受けた東北地方の復興に携わり、生まれ育った東北の安全と安心に貢献したいと思い東北地方整備局を選びました。

港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画課 松倉 佑斗



東北全体の道路や河川など大規模インフラに携わり、地域の安全と発展に貢献できる点に魅力を感じました。さらに、東北各地への異動や地元周辺の勤務など多様な働き方が経験できる点も東北地方整備局を選んだ理由の一つです。

岩木川ダム統合管理事務所 調査課 毛内 辰太郎

